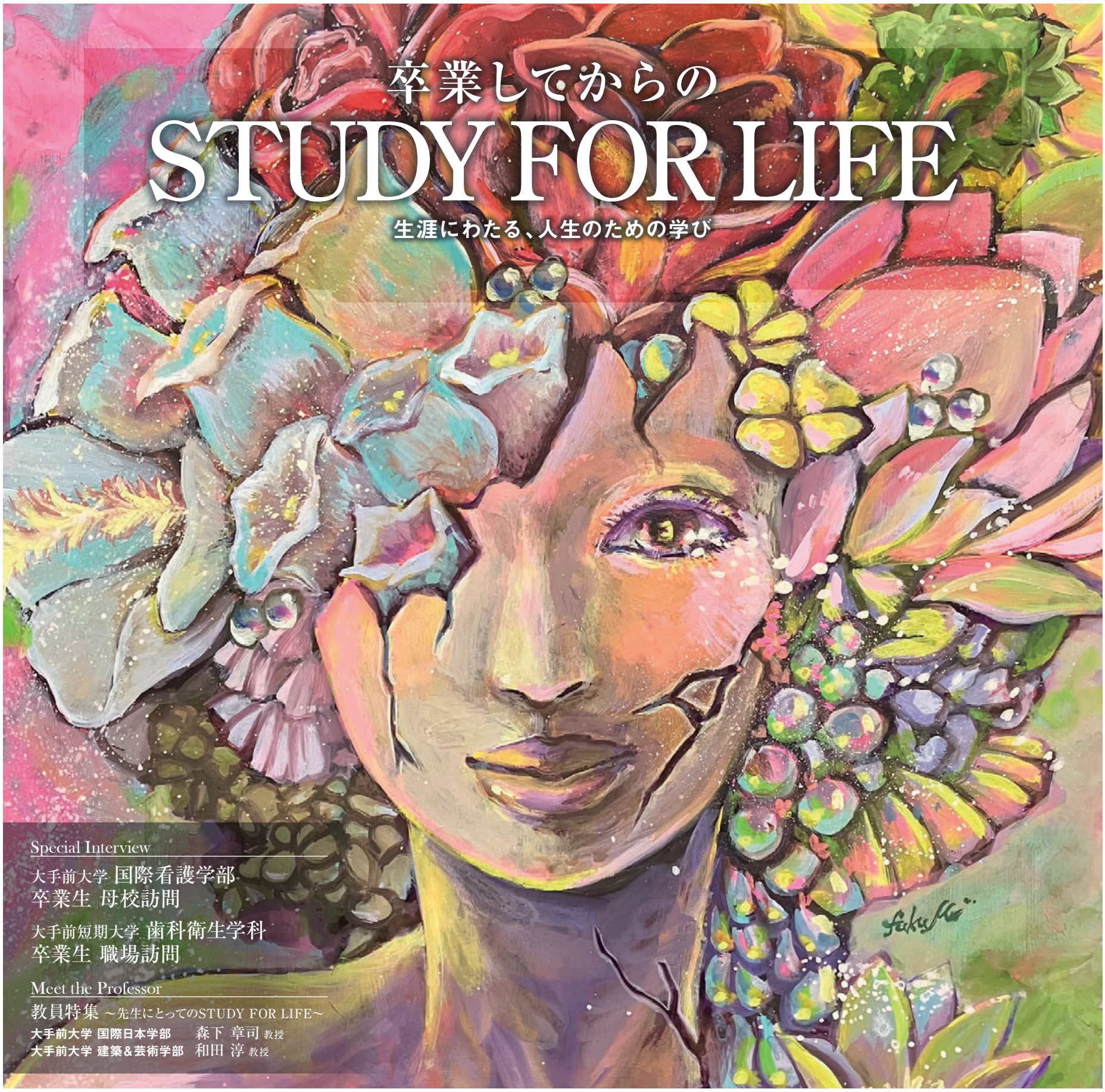
Otemae Winds

No.45
［大手前ウインズ］

2023年10月 第45号
発行：学校法人大手前学園
〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
（大手前学園 法人本部）

https://gakuen.otemae.ac.jp/



福浪 舞子さん（メディア・芸術学部 卒業生）より寄稿いただきました。詳細は7ページをご覧ください。

未来はグローバルキャンパスの旋風が吹いているか!?

大手前学園は２０２３年４月、大学に経営学部、大学院に国際看護学研究科、そして短期大学に医療事務総合学科を開設しました。

２０２０年から６ヶ年にわたる中長期計画では、学園の目的として「多様な学び・交流を生むキャンパス創造を通じて、学園ブランドを確立する、財政基盤の確立並びに建学の精神を実現する」とあります。

キャンパス整備の面では、さくら夙川キャンパスに２０２１年３月に完成したE棟に加え、その北側には来年３月にK棟が竣工予定です。大阪大手前キャンパスではB棟６階に待望の体育スペースを含む多目的ホールが誕生し、その階にあった事務室は２階に移転、B棟５階には大学院国際看護学研究科の助産実習室と研究室が完成しました。その他の整備計画も順次進行しており、今年度中には完成を迎える予定です。

中長期計画の国際化ビジョンでは「学生の多様性を尊重し、教育と研究を通じてグローバル社会に求められる能力を育む機会を広く提供する」としており、留学生比率を２割とする筑波大学や東北大学の目標には及ばないものの、本学においても２０２３年に７％、２０２６年に10％を目標とする数値を掲げています。２０２３年５月現在の学部学生数３，３７６名で考えると７％は２３６名、10％は３３７名であり、２０２３年１月現在の留学生数１５６名を基に計算すると毎年45名ずつ増員していくことで到達する目標となっています。

コロナ禍があけたばかりですが、日本の高等教育の国際化は避けては通れない状況です。海外からの留学生を積極的に受け入れグローバルな教育研究を追求することは、さらに重要度を増していくでしょう。現在そして未来の学生へのメッセージ――

大手前の旋風（かぜ）が吹いている、
その風に乗って新しい世界を視てみよう、
もっと遠くの国に行ってみよう、
多くの人たちとの出会いが待っている、
大学はまだ見ぬ世界の扉、
扉を開くのは君たちだ

どうぞ進化し続ける大手前学園にご期待いただき、一層の応援をしていただければ幸いです。

大手前学園
理事長
福井　要

Special Interview

大手前大学 国際看護学部 卒業生 母校訪問

国際看護学部で学び、現在、看護師として臨床現場の第一線で活躍中の西山瑞稀さんと西川稜平さん。同級生として4年間ともに学びあった二人が久しぶりに母校を訪ね、学部長である藤井ひろみ教授と語り合いました。

卒業してからの STUDY FOR LIFE

「STUDY FOR LIFE（生涯にわたる、人生のための学び）」を建学の精神とし、多くの優秀な人材を輩出してきた大手前学園。今回、2023年3月に学部・学科1期生として卒業し、この春より社会人として新たなスタートを切った卒業生たちにスポットをあて、スペシャルインタビューを実施し、社会に出てからの新たな気づきや学び、「STUDY FOR LIFE」への想いなどを語っていただきました。

国際看護学部での学びを経て臨床の現場に立つ喜びを実感

藤井　看護師になって約半年が経過しましたが、率直に今の気持ちはどうですか？

西山　毎日が楽しいです。最初の1ヶ月間は分からないことばかりで大変でしたが、少しずつ仕事にも慣れてきました。今では先輩方とも話せて、どんどん仕事がおもしろくなっているところです。

西川　勉強すべきことが多くて始めは苦労の連続でしたが、徐々に任される業務が増えてきてやりがいが生まれてきました。自分も病棟のメンバーの一員なんだと自覚することが、ひとつの自信になるというか。最近では重症度の高い患者さんや難しい症例の患者さんと出会うたびに、気持ちが引き締まるような責任感とともに、仕事のやりがいやおもしろさを感じるようになりました。

藤井　西山さんは小児科、西川さんは集中治療室勤務ですが、学生時代から希望していた分野だったのですか？

西山　もともとの希望は産科でしたが、実習先の小児科で、仕事の内容はもちろんですが、ドクターやスタッフとの連携や信頼関係を目のあたりにして、気づけば「ここの病院の小児科で働きたい！」と思っていました。

西川　私も学生時代の志望は脳外科で、今の職場とは異なる分野でした。集中治療室に配属になったときは正直戸惑いもありましたが、術後ケアを含め幅広い症例を学ぶことができる環境に、「ここでしっかりと学べば、将来どの分野でも通用する看護師になれる」と実感。まずはこの場所で、たくさんの経験を積んでいきたいと思っています。

藤井　国際看護学部での学びのなかで、特に心に残っていることや役立っていることはなんですか？

西山　私が勤めている病院は立地的に外国人の方が多く来院され、片言の日本語しか話せない方も少なくありません。そんな場面では、「やさしい日本語」など、グローバル社会を見越したコミュニケーションの授業などがとても役立っています。

西川　私が印象に残っているのは、つねに患者さんにとって何かプラスになることをする、という姿勢を先生方から教わったことです。例えば清拭をする際にも、ただ体を拭くだけでなく、肩や首あたりにタオルをあてて支えればリラックスできるなど、プラスαを考え提供するという視点を授業や実習を通して学ぶことができました。

西山　教科書に書かれていることだけでなく、「現場」を知っているからこその先生方の指導が、今に繋がっています。

大手前大学 国際看護学部 2023年卒業
兵庫県立尼崎総合医療センター勤務
西山 瑞稀

患者さんや仲間との出会いのなかで新しい知識や視野が広がっていく

藤井　学生時代に抱いていた看護師のイメージとのギャップを感じたり、気持ちが変化したことなどありますか？

西川　まさか自分が集中治療室で働くとは思ってもみなかったので、最初は驚きの連続でした。ただ、集中治療室では一般病棟ではみられない難しい状況の患者さんが多いので、先輩方からの指導も手厚くて困ったときや不安なときでもしっかりと話を聞いてくれます。大変だけど、勉強になることのほうが多くて貴重な体験ができています。

西山　現場に立って初めて分かることってたくさんありますね。小児科は小さな子供が患者さんなので、学生時代は採血でも検査でも「かわいそう」という気持ちが強かったのですが、実際現場に立ってみて、「かわいそう」ではなくどうすれば迅速に採血や検査を行うことができるか、少しでも苦痛な時間を短くするために看護師としてどうサポートできるか、というように気持ちが前向きに変化したと思います。

藤井　お二人ともまさに国際看護学部が掲げている「へこたれない看護師」ですね。学生のなかには将来希望の科に行けなかったらどうしようと不安になっている人も多いけど、お二人ならどうアドバイスをしますか？

西川　どこに配属されても、1年目は勉強することばかり。仮に希望以外の分野でも、学んでいくうちにおもしろさを見つけ出せると思うし、打ち込むことでやりがいも生まれるはず。まずは、与えられた場でトライしていくことが大切だよと伝えたいです。

西山　悩むより、思い切って行動！って背中を押してあげたいです。

藤井　新人看護師として毎日が本当に忙しいと思います。そんななかでお二人は学びと仕事をどう両立させているのですか？

西川　疾患や治療技術について勉強をする際には、学術書などに書かれている内容をただ覚えるのではなく、実際の患者さんに照らし合わせて理解するようにしています。例えば胸腔ドレーンも、実際に挿入している患者さんがどういう理由でどんな経緯で挿入に至ったのかをみていくことで、考えられる関連疾患や目的が、しっかりと頭に入ってきますから。

西山　臨床現場では本当にさまざまな患者さんと接するので、実際の症例と照らし合わせていくことで、実践に基づいた生きた知識が身についていくという感じです。

藤井　実習でも患者さんを目の前に学んだと思いますが、そのときとは違う？

西山　そうですね。対処する症例の数

Voice! 在学生の声

人の多様な価値観を理解し真に必要とされるケアを提供できる医療人をめざして

大手前大学 国際看護学部 2023年卒業
大手前大学大学院 国際看護学研究科 在学
中井 美希

4年間の学びで得た知識をさらに深め、将来保健師になるために大学院に進学。現在は公衆衛生看護実践科学分野での知識や技術について学んでいますが、一方向の講義形式ではなく双方向に議論を交わすディスカッションを行うことで、より高度な学びを得ていると感じます。また、看護師経験のある院生も多く、一緒に講義を受けることでより実践的な学びに繋がっていると感じることも。そのため、大学院で学び始めてほんの数ヶ月ですが、知識の幅がぐんと広がり視野も拡大。学び続けることで自信を持つことができ、やりたいことをとことん追求することで、これからの人生の道を多く増やせるように思います。

今後の目標は、人の多様な価値観を理解し、支えとなり、頼られる看護師・保健師になること。相手を深く理解することで本当に必要なケアを自然に提供できる医療人になりたいです。

Special Interview

大手前大学 国際看護学部 2023年卒業
兵庫県立尼崎総合医療センター勤務
西川 稜平

も種類も大きく異なりますが、一番違うのは人の命に関わっているという責任感でしょうか。実習のときは指導の先生方が見守ってくださっているし、当時はまだ学生という安心感があったのかなと。

西川 それは私も感じます。学生時代に比べたら、気持ちも関わり方も全然違いますし、患者さんをみるポイントや勉強の仕方など、いろんなことが変わってきました。

西山 自分たちの行動の一つひとつが命に直結するんだという緊張感があるし、だからこそ学び続けていかないといけないという強い気持ちも生まれたように思います。

人の命に関わる仕事だからこそ生涯、学び続けていく

藤井 最後に、これからの目標について聞かせてください。

西川 職場の先輩方は知識、経験ともに豊富で、どんな疾患の患者さんでも自信を持って対応されています。目下の目標は、そんな先輩方のような頼れる看護師になること。多種多様な疾患に対応する環境ではどうしても「広く浅く」になりがちですが、一つひとつをしっかりと深く学んでいきたいです。

西山 長年現場に立つ先輩看護師の知識量には圧倒されます。一人の患者さんをみるときも、その疾患だけを考えるのではなく関連するさまざまな症例や治療法など、繋がっている膨大な情報のなかから瞬時に的確なものを引き出せるんです。私もいつか物事を一方向からだけで考えるのではなく、すべて繋げて考えられるようになり、患者さんのためによりよい判断ができる看護師になりたいです。

藤井 まさに毎日が勉強の日々、「STUDY FOR LIFE（生涯にわたる、人生のための学び）」を実践されていますね。

西川 医療の現場に立ってみて、改めて看護師としての勉強には終わりがないなと感じています。医療技術は日々進化していきますし、新しいケアの方法や治療法など看護師としての働き方もどんどん変わっていきます。

西山 自分の行動が患者さんの命に直結するからこそ方が一のミスもあってはならないし、だからこそつねに学び続けて知識や見識を広げ深めていくことが、患者さんの健康を守る仕事に繋がっていくんだと日々感じています。

西川 そういう意味では、社会に出てからの学びは、自分のためはもちろん患者さんやそのご家族、一緒に医療を支えるチームのメンバーなど、多くの人のために行うこと。「誰かのために」と考えると、大変な勉強でもがんばろうという意欲が湧いてきます。

藤井 お話を聞いていて、学びというのは机の上だけでなく、仕事の現場や人との関わりのなかで生まれてくるものなんだなと、つくづく思います。社会に出て大きく成長したお二人に会えて本当に嬉しかったです。これからの活躍を心から楽しみにしています。

大手前大学 国際看護学部 学部長
藤井 ひろみ
［学位］博士（看護学）
［研究テーマ］女性の健康／ジェンダースタディー／クイアスタディー／セクシュアリティ／LGBTQ

大手前短期大学 歯科衛生学科 卒業生 職場訪問

2023年4月より歯科衛生士として働きながら、大手前大学 通信教育部4年次に編入した宮本紗里さん。
学び続ける意味や将来の夢をお聞きしました。

この大学と出会って学びのチャンスが広がった

歯科衛生士の道に進もうと決めたのは高校3年生のとき。大学に進むか医療系の専門学校に進むか迷っていたところ、大手前短期大学に出会いました。短大で歯科衛生士になるために専門知識とスキルを学び、卒業後は大手前大学通信教育部に編入することで、国家資格と大学卒業資格どちらも手に入れるチャンスがある点に魅力を感じ、入学を決めました。

勤務先のクリニックは、実は学外臨地実習先のひとつ。大学病院レベルの滅菌対策をはじめ、メンテナンスやインプラント、矯正、審美といった幅広い診療分野に対応していて、学び場として最適な環境です。何より、患者さんを第一に考えた誠実な診療方針に共感し、「ここで働きたい！」と決意しました。

学生時代の勉強や苦労が社会でがんばる力になる

現在は、新人の歯科衛生士としてひたすら勉強中。毎日がトライ&エラーの連続ですが、とくに患者さんに口腔内の状況を説明する際、歯茎の炎症度合いの判断や的確な伝え方に苦戦しています。教科書で理解するだけでは実際の臨床の場では通用しないと痛感させられる場面も多々ありますが、壁にぶつかったときに支えになってくれるのが歯科衛生学科での学びです。

歯科衛生士の三大業務である歯科予防処置・歯科診療補助・保健指導の授業はもちろん、何より役立っていると感じるのが学外臨地実習で苦労した体験です。当時は、厳しくてしんどい思いをしましたが、その経験があるからこそ、「がんばって乗り越えていこう」という前向きな気持ちになれるのだと思います。

とにかく忙しい毎日ですが、加えて通信教育の勉強もあるので、自分なりの勉強計画や時間管理が必須。通勤時間や休憩時間を活用したり、休みの日は勉強と遊びの時間にメリハリをつけてみたり。大変ですが、とても充実した時間を過ごせています。

学び続けることで未来の可能性と夢が生まれる

学生時代から耳にしてきた大手前学園の精神「STUDY FOR LIFE（生涯にわたる、人生のための学び）」ですが、実は社会に出た今、とても強く心に響いています。

歯科衛生士としてさまざまな可能性を広げていくためには、幅広い歯科診療を学ぶ必要がありますし、歯科技術や関連する法制度も時代のなかでどんどん変化していきます。この先、プロとして活躍していこうと思うなら生涯にわたって勉強が必要です。また、学ぶことによってどんどん自分のできることや活躍の舞台も広がると思うと、夢も膨らんでいきます。まずは、十分な知識とスキルを身につけて患者さんに適切なアドバイスができるようになること。一人でも多くの方の歯の健康を守れるよう、がんばりたいです。

大手前短期大学 歯科衛生学科 2023年卒業
大手前大学 通信教育部 4年次編入
なかの歯科クリニック勤務
宮本 紗里

Voice! 在学生の声

「学び」は自分への投資
知識を深め、探求心を忘れず
夢に向かって歩み続けたい

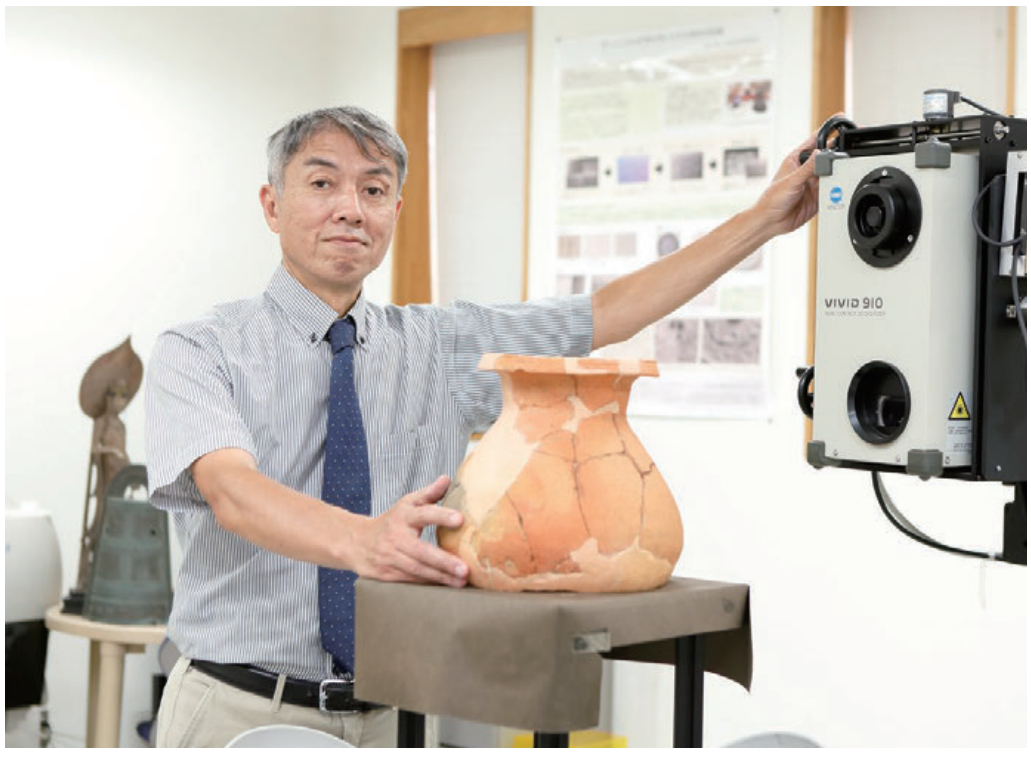
大手前短期大学 歯科衛生学科 2023年卒業
大手前大学 通信教育部 4年次編入
きたおファミリー歯科勤務
森 虹穂

働き始めて感じるのは、歯科衛生士としての使命と責任感。限られた施術時間のなかで、いかに分かりやすく口腔内の現状を伝えられるか、いかに適切なセルフケア方法を提供できるかなど、臨床現場ならではの緊張感を味わっています。

将来は一般歯科だけでなく、大学病院や行政機関でも経験を積みたいと考え、通信教育部への編入を決めました。働きながら勉強するのは大変ですが、短大時代の先生方からアドバイスをいただきながら、通勤時やお昼休憩、休日などを活用し、主にスマートフォンで講義を受けています。

私がめざすのは、どんな年齢層の患者さんにも親身に寄り添い、的確な指導と確実な処置を行える衛生士。その夢を叶える意味でも、学ぶことは自分への投資と考え、時間や機会があるうちにできる限り挑戦していきたいです。そして今後も、つねに探究心を持って成長していけるようがんばります。

Meet the Professor



遺跡や遺物から歴史を解き明かし より豊かな未来に繋げるために

考古学の入門からハイレベルな知識と理解、テーマを掘り下げた高度な研究まで、４年間を通して考古学の魅力を学生たちに伝えている森下教授。学ぶことの楽しさや、人生における学びの意義を語っていただきました。

大手前大学 国際日本学部　森下 章司 教授

史学研究所 所長 / 文学修士

専攻　考古学・地理学専攻

研究テーマ　考古学 / 古墳 / 銅鏡 / 道教

主な著書・論文　(共編)『神戸市北区道場町 南所３号墳』大手前大学史学研究所 オープン・リサーチ・センター研究報告第８号、2009年

「華西系鏡群と五斗米道」『東方學報』京都第87冊、2012年

受賞歴　第23回蘆北賞受賞

Q. 先生と考古学との出会いは？また、その魅力についてお聞かせください。

考古学に興味を持つようになったきっかけは、小学生の遠足で土器を拾ったこと。もともと歴史が好きだったので、貴重な資料がこんなにも身近なところにあることに驚きました。そこから遺跡巡りに夢中になって、大学では迷わず考古学研究室の門を叩きました。

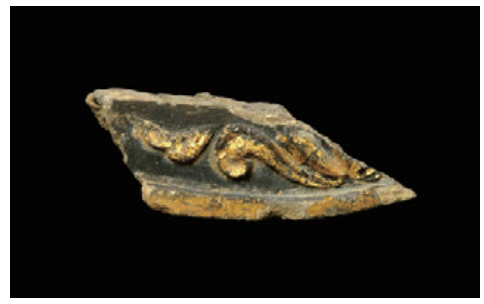
考古学は遺跡や出土品などから「歴史」を研究する学問ですが、世界のさまざまな地域にいろいろな遺跡があり、地域ごとに特色が異なります。それらを自分自身で見て、時の流れを感じることができるのが、一番おもしろいところ。なかでも、学生時代から長年研究テーマとしている銅鏡は、古代では非常に重要視された器物で、当時の社会の特質や政治情勢を知ることができる、大変興味深いテーマのひとつ。また、座学だけでなく遺跡調査や発掘などフィールドワークが不可欠で、いろいろな地域に飛び出して多くの人と出会い、歴史資料と出会える点も、考古学の大きな魅力になっていると思います。

Q. 史学研究所では現在、どのような研究活動を行っておられますか？

文献史料や考古資料、近代産業遺産など、各種文化財の基礎的な調査・報告を積み重ねるとともに、講演会、地域連携事業、ＳＮＳなど通して、研究成果を広く社会に発信する事業に取り組んでいます。

なかでも得意としているのが、レーザー3次元計測装置を活用した記録と、そこから導き出せるさまざま解析や調査です。これまで文化財の記録方法は写真や図面など2次元的手法が主流でしたが、3次元では形状を立体的かつ精密に記録し、より高精度な比較検討ができるようになりました。この革新的な技術をどう活用し、どのような研究が可能なのかを検討することが史学研究所の最大のテーマであり、他の研究機関や地方自治体と協働しながら、多くの実績をあげているところです。

そのひとつが、財賀寺（愛知県豊川市）所蔵の迦楼羅像を3次元画像化し、インターネット上で発信したこと。画像共有サイトに公開するやいなや世界中から予想以上のアクセスがあり、なかには考古学とはまったく異なる視点から興味を持つ方も多く、嬉しい驚きがありました。当事者たちも気づかない文化財の多面的な価値を実感できたことは、大きな成果のひとつでしょう。



昭和56年、史学研究所の発掘調査により大阪大手前キャンパスから出土した金箔瓦。大阪大手前キャンパスは豊臣時代、「三の丸」と呼ばれる大坂城内の敷地でした。当時の大坂城はこのように豪華な瓦で飾られていました。

Q. 先生の授業の特徴や、めざす学びについてお聞かせください。

大手前大学は、兵庫県では珍しい本格的な考古学、地理学を学べる大学です。どちらもフィールドワークを重視する研究分野ですので、ゼミナール等では遺跡・博物館・街並み・自然地形などの見学を多く取り入れており、実際の場やモノに触れることで、学生たちの好奇心を芽生えさせるきっかけとなればと願っています。

そのなかで、本学ならではの学びとして私が行っているのは、フィールドワークの行き先を学生自身に主体的に選んでもらうこと。情報収集から選択、行動計画など、どこで何を学ぶのかという明確な目的意識を持って臨むことで、より有意義な学びに繋げてほしいという想いがあります。

また、考古学という学問はフィールドワークをベースに多くの人と関わりコミュニケーションを図ったり、細かく地道な作業や関係各所との交渉・調整、プレゼンテーションなど、総合的な〝人間力〟が鍛えられます。学生たちにはさまざまな遺跡調査を通して幅広い体験から社会で活躍するための力を育み、人として大きく成長してほしいです。

Q. 先生にとっての〝STUDY FOR LIFE〟学び続けることの意味は？

私自身の「学び」の原点は、知りたいという気持ち。好奇心にあると考えています。考古学を学ぶ仲間たちは、みな好奇心の塊のようで、年を重ねても衰えることを知りません。呼吸をするように学び続け、それが、人生を楽しく生きることに繋がっているように思います。

そして、探究心は自分の世界を広げてくれるもの。例えば、銅鏡はもともと中国で生まれた器物であり、必然的に調査のため現地の遺跡を訪れる機会が増えました。考古学を学んでなければ訪れなかったであろう地に立ち、ひとつの学びから視野や価値観が大きく広がっていく喜びや楽しさは、私の人生を豊かにしてくれると感じます。

また、本学では学部間の壁が低く、専門領域を越えて情報交換を行ったり、新たな学びの場を企画できるのも嬉しいところ。自分の興味を深めていきたい、新しい世界を知りたいという好奇心はいくつになっても尽きないもの。学びたいという気持ちがあれば、そこからたくさんの道が拓けていくでしょう。

News & Topics

史学研究所

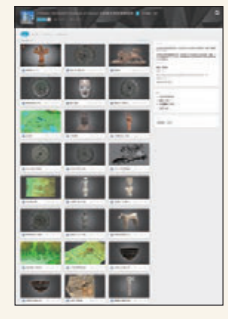
地域の歴史・文化財研究の拠点となる史学研究所では、各専門機関と連携し、地域文化財の研究を推進。

その成果は広く公開されており、地域に開かれた研究拠点となっています。講演会情報などは随時大手前大学Ｗｅｂサイトにて発信しています。

文化財の３次元計測・記録・レプリカ製作を行っており、左記Ｗｅｂサイトでは各種の文化財の３次元画像をブラウザ上で動かして、あらゆる角度から見ることが可能です。

OTEMAE UNIVERSITY
Institute of History
大手前大学史学研究所

▼ 文化財 3次元画像 Webサイトはこちら



染色工芸 × 考古学「古代の紫」再現実験

染色工芸と考古学の異なる分野の教員による共同研究の成果に基づいて、建築&芸術学部 今福章代 教授ゼミナールの学生たちが染色再現実験を実施中です。

京都府京丹後市の「京丹後市夢まち創り大学」事業に参画し、古代の技法を使用してもっとも高貴とされる紫を再現します。

絶滅危惧種であるむらさき草の根（紫根）を使用し、2年間かけて丹後産の絹地を使って公開染色実験を行っています。

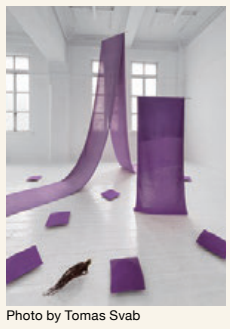


Photo by Tomas Svab

Meet the Professor

思い描く世界を表現するチカラを養い自らの可能性を広げていく

ベルリン国際映画祭・短編部門をはじめ数々の賞を受賞し、アニメーション作家としても活躍する和田教授。作品づくりを通して学ぶこととは何か、先生ならではの授業の魅力をお聞きしました。

大手前大学 建築&芸術学部 **和田 淳** 教授

専攻	映像・アニメーション専攻
研究テーマ	アニメーション制作
受賞歴	『半島の鳥』・オタワ国際アニメーション映画祭短編グランプリ 『グレートラビット』・ベルリン国際映画祭 短編部門銀熊賞 『春のしくみ』・アナーバー映画祭 Funniest Film 『わからないブタ』・ファントーシュ国際アニメーション映画祭 最優秀作品 『そういう眼鏡』・リオ・デ・ジャネイロ国際短編映画祭 最優秀若手審査員賞 『鼻の日』・ノーウィッチ国際アニメーション映画祭 最優秀短編作品 『蠕虫舞手』・ASK映像祭 大賞 その他、多数受賞

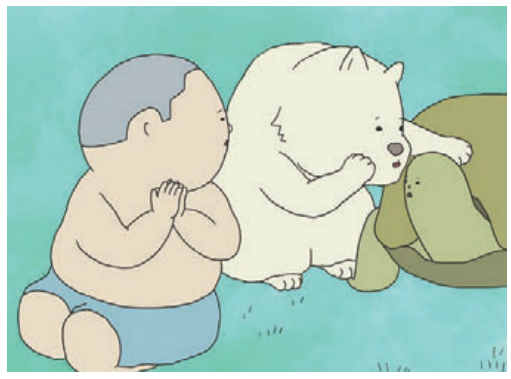
Q. アニメーションとの出会い、作家の道を歩み始めた経緯を教えてください。

私がアニメーション制作を始めたのは大学3年生の頃。もともとグラフィックデザインを学んでいたのですが、「誰かのために何かをつくる」というよりも、「もっと自分なりの世界観を表現していきたい」という想いをずっと抱いていました。納得のいく絵が描けたとき、ふと「このキャラクターを動かしてみよう」と思ったのが最初のきっかけでした。実際にやってみると、思い描くイメージを自由に描き動かすことで世界を創り出せるアニメーションの手法は、私自身にピッタリ合っていたのです。

なかでも、短編作品にこだわったのは、自分の頭で思い描いたアイデアを新鮮なまま形にできるから。映像のなかの静と動に生まれる緊張感や空気感といった「間」や「気持ちのいい動き」を大きなテーマとし、主に手描きによるアニメーションを独学で制作。いつしか自分のための作品づくりに夢中になっていきました。

2005年、『鼻の日』という作品がノーウィッチ国際アニメーション映画祭で上映されることになり、短編部門でグランプリを受賞したのを皮切りに、『そういう眼鏡』『わからないブタ』『春のしくみ』『グレートラビット』などの作品が、ベルリン国際映画祭や文化庁メディア芸術祭など国内外の映画祭で受賞しています。

また、TV、映画のアニメーション制作も手掛けるようになり、現在は全国28局ネットで放映の『いきものさん』で監督・脚本を務めるなどアニメーション作家としてさまざまな制作活動に取り組んでいます。



©和田淳・ニューディアー／東映アニメーション

Q. 数々の賞を受賞されていますが、コンペに出品するようになった理由は？

2004年に大学を卒業した後も一人でアニメーション制作を続けていたのですが、それで生計を立てるとか具体的には考えていなくて…。おもしろいものをつくり続けていたら何とかなるだろうと、当初は安易に考えていました。

しかし、当然ながらそれでは食べていけないので、制作活動を続けながら生きていく道を模索。そのひとつが、コンペティションへの出品でした。幅広いタッチやテイストの絵が描ければアニメーターとして制作会社で働いたり、フリーランスのクリエイターとして仕事を請け負う道もあったでしょうが、私は自分がいいと思うものしか描けないので、まずは作品を観てもらうことが大切だと考え、国内のさまざまなコンペに応募したのです。

最初はことごとく落選しましたが、それを動かしていく感覚をまず掴んでもらいます。そして、学生たちに課題として出すのが、卒業までに短編作品を1本つくること。企画から脚本、撮影、録音、編集と全工程を学ぶことで、技術や知識を身につけるのはもちろん、ものづくりの楽しさや喜びを感じてほしいからです。ひとつのことをやり遂げる経験を通して、一人ひとりのよさや個性を伸ばし、社会で活躍する力を養ってほしいと願っています。

Q. 先生の授業の特徴や、めざす学びについてお聞かせください。

アニメーション作家として制作活動を続けながら、もうひとつ取り組んでいたのがアニメーション制作の技術やノウハウを伝えることです。2014年に大手前大学の教員として着任してからは、「アニメーション技術入門」や「デジタルイラストレーション」「動画基礎」などの授業を通し、映像作品をつくるための技術や知識やノウハウ、表現力について教えています。

映像・アニメーション専攻に進むのはアニメ制作をやりたい学生ばかりではなく、実は「興味はあるけど、絵も描いたことがない」という人が多い。そこで、誰でも描ける単純な図形をつくり、

Q. 先生にとっての〝STUDY FOR LIFE〟学び続けることの意味は？

私にとって「学び」とは、作品づくりに他なりません。作品をつくり続けるのは自分が楽しいからであり、「つくりたい！」という衝動に駆られるからなのですが、映像的な専門知識、技術を磨いていくのはもちろん、どう人と関わるか、物事を調整するかなど、人として多くのことを学んでいると感じます。もちろん、表現力やそのためのスキルが高まることで、表現の可能性が広がっていくこともそのひとつ。例えば、人と違ったことをしてみたいと思ったとき、物事を一面的ではなくさまざまな視点を持つことが必要です。そうした多様な視点や価値観が自分の世界をどんどん広げ、ひいては人生が豊かになっていくのだと思います。

「学び」とは、一度しかない人生をより豊かなものにしていくためのものです。だからこそ学びたいという欲望は、決して枯れることがないでしょう。

公式SNSにて最新情報を随時配信中！

YouTube
- 大手前チャンネル
  大手前大学・大手前短期大学

Instagram
- otemae_univ
  大手前大学【公式】

X
- 大手前大学
  【公式】
  @otemae_univ
- 大手前短期大学
  【公式】
  @otemae_college

Facebook
- 大手前大学／大手前短期大学【公式】

Otemae Topics

大手前大学

建築&芸術学部
西宮市と連携し 生涯学習パンフレット 「にしのみやの学び」制作！

2022年度のマンガ制作専攻ゼミ（指導：佐藤 晴美教授）学生9名が主体となり、西宮市の学びの情報や活動・つどい場や生涯学習に関する施設を紹介したマンガ版パンフレット「にしのみやの学び vol. 2」を制作しました。

西宮市産業文化局 生涯学習部 生涯学習企画課と連携し、「西宮市ってどんなところ？」「生涯学習ってどんなの？」からはじまり、市の地域課題について市職員の方からご指導を受け理解を深めるところからスタート。マンガのキャラクターデザイン・ストーリー構成・下書き・着色・セリフ入れまでの工程を、約1年をかけて取り組み完成しました。

パンフレットではオリジナルキャラクターである妖精の「ひにゃ先生」が、にしのみやの学びについてナビゲートしています。

【西宮市】
生涯学習パンフレット
「にしのみやの学び」vol.2
（マンガ版：大手前大学との連携事業）

▼パンフレットは
西宮市Webサイトより
ダウンロード可能です。

経営学部
産学連携！ スーパー「ライフ」の 商品POPを作成！

経営学部1年生が少人数チームを編成し「産学連携PBL」として課題解決に向けて取り組んだ商品POPが、株式会社ライフコーポレーションが運営するスーパーマーケット「ライフ夙川店」の店頭にて7月29日・30日の2日間掲示されました。

建築&芸術学部4年生3名による学部を越えたサポートを受けながら、今回のテーマである「桃」「うなぎ」「梅干し」のPOPを作成。プレゼンでは、POPを通して購入者に訴求したいこと、商品の魅力をより伝えるための工夫や狙い、問題解決に向けた思いなどを各チームから発表し、それを受けて企業よりPOPの感想、よりよくするための改善点などについてやりとりが行われました。

今回学んだ経験を成長に変えていく貴重な機会となりました。

国際看護学部
ダナン大学（ベトナム）との 協定調印式を行いました

2023年7月19日、大手前大学とダナン大学（ベトナム）との大学間交流に関する協定書と国際看護学部の実習に関する合意書の調印式がオンラインで実施されました。

ダナン大学は看護学部を有し、2023年11月には本学の国際看護学部3年生10名がダナン大学で「国際看護学実習Ⅲ」の臨地実習を予定しております。

今回の協定締結により、教育・研究および医療保健の分野を通して交流や連携を推進し、相互の学際的な研究や技術のさらなる発展が期待されます。

本学からは平野学長や、井澤副学長、藤井国際看護学部学部長、佐藤事務局長、国際看護学部教員らが出席し、ダナン大学からはAssoc. Prof. Dr. Le Quang Son 副学長や医歯薬学部長など6名が出席されました。

第112回 看護師国家試験

■ 国際看護学部
受験者数 78名
合格者数 75名

合格率
96.2%
（全国平均 95.5%）
2023年3月卒業生実績

健康栄養学部
卒業生経営の人気飲食グループ 「サンドは別腹」 さくら夙川キャンパスに オープン！

2023年5月、さくら夙川キャンパス内に、本学卒業生が経営する飲食店「サンドは別腹」がオープンしました。

経営者の岡本直也さんは2022年3月に健康栄養学部を卒業生した管理栄養士で、在学中に「アイスは別腹」を地元・姫路にて起業。現在は人気飲食店「別腹グループ」として直営4店舗運営のほか、FC事業やメニュー開発の業務委託、起業コンサルなども手掛けています。テレビの人気グルメ番組のほか、新聞など多数のメディアに取り上げられる人気で「サンドは別腹」は、パフェ、クレープ、カヌレ、ハンバーガーに続く新展開となります。

店舗では、経営学部と、建築&芸術学部の学生が一緒に店舗運営に取り組んでおり、起業を志す学生にとって「生きた経営・起業の題材」の学び場となるよう大学が全面支援しています。

おすすめは、姫路名物のアーモンドバターを使用した「別腹アーモンドバター」で、人気はホットメニューの「痩せられないローストポーク」。スイーツ系の「ヤンチャ育ちのザクザクチョコ」は学生一番人気！

第37回 管理栄養士国家試験

■ 健康栄養学部
受験者数 82名
合格者数 75名

合格率
91.5%
（全国平均 87.2%）
2023年3月卒業生実績

7月24日（月）
「みなと銀行地域貢献寄贈型銀行保証付私募債『あゆみ』寄贈式」を実施

地域貢献寄贈型私募債として、みなと銀行が発行企業より引き受けた手数料の一部を、教育・公共機関等に寄贈するもので、今回、発行企業の第一建設機工株式会社が寄贈先として本学を希望され実現したものです。

当日は、第一建設機工株式会社、株式会社みなと銀行の関係者の皆さまにご出席いただき、左記要領で贈呈式を実施いたしました。

なお、第一建設機工株式会社取締役 礒野哲至さまは本学卒業生（2014年3月現代社会学部卒）というご縁もあり、みなと銀行に本学を寄贈先に指定いただきました。

1. 日　時　2023年7月24日（月）10:00～
2. 場　所　大手前学園さくら夙川キャンパス カンファレンスルーム
3. 出席者
・第一建設機工株式会社
代表取締役 礒野雅文さま、常務取締役 久元榮朔さま、取締役 礒野哲至さま
・株式会社みなと銀行
常務執行役員阪神地域本部長 近重行夫さま、西宮統括部長 大塚賢治さま
・大手前学園
福井理事長、平野学長、藤田常務理事
4. 内　容
・開会の辞
・私募債発行企業（第一建設機工株式会社）代表挨拶
・目録贈呈
・発行記念楯贈呈（みなと銀行から礒野社長へ）
・感謝状贈呈（福井理事長から礒野取締役へ）
・受贈者代表（福井理事長）挨拶
・閉会の辞

Otemae Topics

大手前短期大学

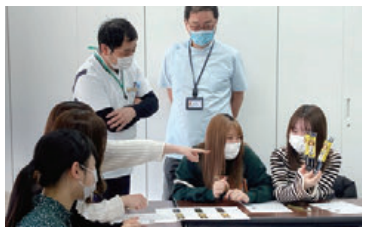
歯科衛生学科
【産学連携】歯科衛生学科開発・阪神タイガース歯ブラシ完成！

学生が、西宮北口歯科口腔外科の歯科医師と共同で、阪神タイガースロゴ入り歯ブラシを開発しました。

株式会社阪神タイガースと歯ブラシのライセンス契約を締結し、5月から阪神タイガース公式オンラインショップで好評発売中です。

学生ならではの視点で、タイガースカラーである黄色と黒の2色植毛歯ブラシや、商品を見やすくするパッケージの工夫等を提案。加えて、他球団商品との差別化・販売価格の設定・広報・マーケティングなどにも参画し、商品の流通・販売全般についても学ぶことができました。

この歯ブラシを活用して地元兵庫県西宮市のPRや、歯と口の健康に関する普及活動を推進します。



大手前大学通信教育部

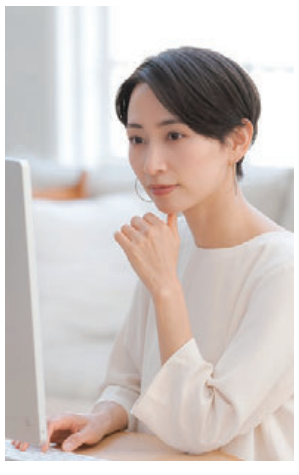
通信教育部在籍者数3，000名突破！

大手前大学通信教育部は、強みである完全オンライン学修が注目を浴び、日本の全国各地はもちろん、海外の在住者も含め年々、在籍者数が増加。2023年5月1日現在の在籍者数（正科生）が収容定員の3，000人に達しました。

人生100年時代に入り、リカレント教育への機運が高まるなか、認定心理士や日本語教員養成課程等のカリキュラムが人気を集めています。

認定心理士は、心の問題への注目が高まる現代社会において心理の専門家をめざすための基礎資格として高い評価を得ています。

今後ますますニーズが高まる日本語教員は、2024年4月から「登録日本語教員」として国家資格化予定です。日本語教員の社会的地位が確立されることで待遇面の向上が期待されており、日本語教員をめざす人がますます増えています。



POINT 01

オンラインだけで卒業可能※1

大手前大学通信教育部は、授業はもちろんレポート提出や単位修得試験の受験まですべてオンラインで完結。いつでも、どこでも、学ぶ時間や場所にとらわれずネット上の学修だけで卒業が可能です。

POINT 02

学生満足度95.4%※2の学修支援体制

好きな時間に自分のペースで学べる反面、学修に関する不安や悩みを抱くこともある通信教育。通信教育部では、学修システムの使い方をはじめ、履修相談や学修支援、キャリア・カウンセリングまで全力でサポートします。

POINT 03

自分のペースで学べる4クール制

1年間は約2ヶ月半ごとの4つのクール（学修期間）に分けて社会人の学びをサポート。1年分の予定を一度に立てる必要がなく、業務の繁忙期以外でペースUPが可能。自分のペースにあわせて柔軟な学修計画を立てられます。

※1　一部の資格取得には、スクーリングや実習が必要です。　※2　通信教育部在学生を対象とした「2022年度通信教育部年度末アンケート」による（2023年3月調べ）

大手前学園設置校の卒業者が通信教育部に入学すると、入学検定料と入学金が免除、入学年度の授業料も減免されます。詳細は下記「通信教育部事務室」までお問い合わせください。

大手前大学通信教育部 学納金減免のご案内

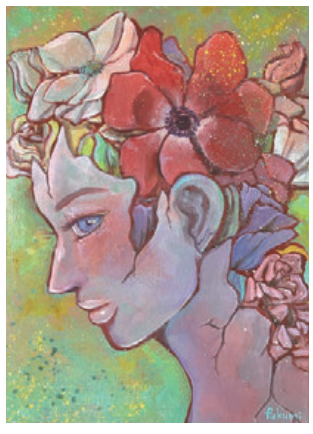
● お問い合わせ先／
大手前大学 通信教育部事務室　TEL.0120-3229-24　平日9:00～17:00（土・日・祝祭日のぞく）

Close-up! person

表紙を飾るイラストを描いてくれたのは…

大手前大学 メディア・芸術学部 2015年卒業
福浪 舞子さん　作家名：フクミ

生きているものは朽ちていく。
楽しい気持ちも悲しい思い出も忘れていく。
生きるということは虚しいのだろうか？
このままでは寂しさに潰されてしまう。
いや、それではあまりに味気なくて面倒だ。
虚しさに抗ってみたい！
小さな夢や想いを探して、
空っぽの器に放り込んでいく。
すると次第に胸のうちから咲いてきた。
身体を突き破る勢いで色とりどりに
咲き溢れてくる。
ワクワクと心が咲いてくる。
そんな想いを込めました。
私が人生を通して学ぶ（考える）制作テーマです。



仕事の傍ら作品制作を続けています。大学時代の友人（大手前大学美術部メンバー）や卒業後に出会った方との展示会などを通して作品を発表しています。

Instagram›› **@fukumi2935**

大手前学園校友会
Otemae Gakuen Alumni Association

校友会員（同窓会員）の皆さまへ

①「大手前祭」にホームカミングを！

11月4日（土）11:00～15:00　談話室を開放！

さくら夙川キャンパス　A44教室／大阪大手前キャンパス　C208・209教室

会員の皆さまへ模擬店で使用できるチケット（1,000円分）を配付予定です。
皆さまのお越しをお待ちしております！

大手前祭日程　さくら夙川キャンパス：**11月4日（土）・5日（日）**
大手前フェスタ日程　大阪大手前キャンパス：**11月4日（土）**

②「校友会報奨金制度」を新設！

校友会では、社会で活躍されている校友会員を対象に、「報奨金制度」の新設をいたします。

詳細が決まり次第、
校友会ホームページで告知いたしますので
ご確認ください。

▶ 校友会ホームページはこちら！

Information

ASEAN留学生学修サポート募金ご協力のお願い

海外からの留学生を受け入れている本学では、新型コロナウイルスの影響で減少していた留学生をコロナ禍前の水準に回復させるという文部科学省の方針に則り、留学生、とりわけASEANからの留学生を今後増加させていきたいと考えております。一方でASEANからの留学生は学修意欲が高いにもかかわらず、経済的条件に恵まれず困窮し、学修に妨げが出ているのが現状です。

つきましては、ここに2017年4月～2020年3月まで行った「ASEAN留学生学修サポート募金」の第二弾として、改めて募集を開始しました。皆さまのご支援が、ASEANからの留学生への学修支援の充実のための大きな力になります。何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

お申込み方法　1. Webサイト　2. 銀行・郵便局
振込用紙をお送りしますので事務局へお問い合わせください。

お問い合わせ先／ ASEAN留学生学修サポート募金事務局　TEL：0798-32-7560

大手前学園創立75周年記念事業募金ご協力のお礼とご報告

2019年11月から開始いたしました大手前学園創立75周年記念募金は2023年3月をもちまして終了いたしました。皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。

寄付者ご芳名録（敬称略：50音順）　※2023年3月31日現在

[卒業生]

赤瀬　裕子
芦田　啓子
池田　万弓
石原　紀子
糸数　理江
井上　尚子
今中　千鶴子
岩村　由紀
上田　真理子
宇田　みどり
宇津　恵子
浦中　美恵
遠藤　景子
大石　千津子
大島　千鶴
大塚　友子
大西　陽子
岡﨑　紀子
岡田　美江
岡部　家代子
岡部　友美
岡本　安代
岡山　奈奈
岡山　祐子
奥田　貴美子
奥野　幸子
小倉　敏世
尾田　美智子
海部　博子
金谷　明子
神尾　納里子
唐澤　修
川原　洋子
岸本　久美子
木本　昌美
木山　智絵
栗田　晴美
栗村　京
小林　彰久
小林　良子
小嶺　仁
小森　津枝子
佐伯　民江
坂上　勢子
坂口　美月
坂下　志津香
笹本　喜代
佐藤　佳世子
澤田　昌子
篠木　邦子
芝崎　信子
柴田　直江
新　静
新谷　久榮
杉本　慶子
鈴木　由嘉
隅田　薫子
関　樹香
関谷　文子
関谷　陽子
曽我部　恵子
髙木　英子
髙瀬　敦代
髙野　薫
達川　享祐
辰巳　満子
田中　嘉洋
田中　志保子
田名後　朱美
谷崎　順子
築地　美保
辻　敬
辻尾　道子
土屋　佳子
津野　由喜子
飛永　範子
中井　道子
長尾　文子
永田　慶子
仲谷　純子
中谷　伸江
中谷　康世
中西　良子
中野　武乃
仲野　洋子
中野　葉子
中林　章
中村　徹夫
南島　光雄
西形　敦子
西嶋　佑季子
西山　晶子
任　浩
根来　礼子
野上　裕子
野中　香穂里
橋野　智洋
長谷川　英子
長谷川　和美
浜口　美知子
林　和子
原　清
原　佳子
春名　真紀
樋口　紀子
平元　嘉津子
廣田　恭子
福田　大輝
福武　由香里
藤井　久仁子
藤田　美智子
藤野　ヨシ子
古谷　真恵
穂積　啓子
堀　延子
本城　美奈子
本間　悦江
前田　啓子
馬嶋　重治
眞嶋　裕子
松浦　とみ子
松原　篤
松本　美智子
眞野　卓也
水谷　靖夫
南島　光雄
宮本　千代美
宮脇　絹代
持田　七子
森下　能一
森本　育子
簗瀬　真知
山下　佐千子
山田　タカ子
山中　ゆきよ
吉井　泰子
吉田　育子
吉田　清子
吉田　舞衣
吉田　三嘉
吉長　あおい
吉村　久子
渡邊　拳也
綿野　由起子

[在学生・保護者]

赤尾　翔吾
荒木　麻心
荒木　伸夫
生島　智咲
上高原　新介
江並　典明
大上　ひろ子
大谷　一郎
岡井　隆浩
岡田　久子
岡本　勝利
奥川　秀夢
織田　理子
神尾　納里子
茅平　和子
河井　優一郎
川上　和紀
川口　美佳
神田　さつ樹
栗本　昌一
河野　心
齋藤　浩司
齋藤　修司
阪口　茂雄
塩見　空
菅　俊光
田中　幸代
田中　哲也
辻川　聖悟
徳元　美知子
登米　雅史
中佐　寿美
中島　恒佑
西澤　公子
西谷　厚美
野瀬　昇司
延友　守男
野呂　祥慈
橋本　克巳
濱田　佳奈子
濱田　由紀子
林　功
福西　太郎
藤　克浩
藤岡　育生
藤田　由美
藤原　基巳
堀田　蛍太朗
松林　美雪
丸山　貴行
三谷　さよこ
村上　充
森川　剛行
八尾　義昭
山口　章久
山﨑　尭
山田　茂之
山本　葉月
横関　はな子
横山　優隆
吉内　明浩
和田　晃一

[一般・その他]

岩根　寄子
大月　富美子
鎌田　修誠
川上　知子
中井　寛
中岡　孝子
ホットドッグcafe defi
藤原　佳朋
堀　延子
本田　由紀子
松浦　妙子
結城　元紀
脇田　慎司

[教員（元教員含む）]

尼嵜　淳子
有本　錦
井澤　幸三
石川　和江
石毛　弓
石野　尚
石橋　恵梨
伊藤　順子
稲益　亜紀
乾　博
井上　よう子
今西　啓介
岩波　薫
于　亜
卯川　久美
畦岡　悦子
大西　智美
大原　栄二
岡田　真理子
岡田　有司
岡野　正宜
岡本　篤志
岡山　高秀
尾崎　耕司
小野　元裕
小村　佳代
カールソン ゴードン
笠松　由利
金森　正一
川口　宏海
川窪　広明
神田　恵実
北島　順子
北村　純夫
北村　雅昭
キム マーガレット
木林　美由紀
龔　恵芳
坂本　理郎
坂本　由紀子
佐々木　英洋
笹谷　孝子
塩谷　亜希子
下田　元毅
ジャクソン ジョン レスリー
白水　雅子
鈴井　江三子
関根　伸一
瀬口　昌生
髙砂　賢
高橋　弘枝
田中　紀子
田邊　太一
ダニエル タン
谷村　要
チャン キグォン
出口　暁子
出口　正次
中川　裕美子
中村　隆志
南森　隆司
西田　多美子
西村　直子
丹羽　博之
禾本　悦子
野坂　純子
野田　泰弘
野波　侑里
畑　耕治郎
判治　康代
廣田　政生
藤井　ひろみ
藤田　昌弘
古勝　公子
本田　直也
本多　美預子
前川　みどり
前田　浩史
前田　勇子
正岡　幹之
松井　博司
松田　美久子
松本　健二
三木　紳一郎
三木　千津
水野　明子
宮川　岳雄
村江　昇
盛田　帝子
森本　孝
山岸　景子
山本　佳津子
山本　純子
横田　知子
吉川　登
吉田　菊次郎
李　明鎭
渡邉　公章
大手前大学
助産師教員有志一同

[職員（元職員含む）]

浅井　達行
伊藤　寛士
糸数　享
稲垣　勝
稲田　新太郎
井内　威尚
井村　聡子
魚津　知克
梅林　明子
大江　俊司
奥田　明美
小栗　真弓
柿本　侑那
加治屋　秀樹
菊崎　崇
木島　由喜
岸本　真之
小森　肇
小山　寿明
佐藤　寿雄
清水　淳子
下　瑛子
杉山　豊
鈴木　彰吾
竹内　広子
塚本　香織
辻村　不二夫
長友　和宏
中村　直人
奈良　修
二階堂　裕子
西尾　信大
西村　敦夫
額田　由美子
野中　史朗
服部　理香
早瀬　麻緒
原　英子
人瀬　孝二
福井　文
藤井　祐貴
藤垣　庸子
藤田　吏恵
藤本　晴美
前原　伸彦
正田　浩三
村上　由紀
森　祐子
森本　喜彦
安井　敏裕
山本　卓也
吉田　倫子
吉野　理砂

[役員・評議員（元役員・元評議員含む）]

蘆田　秀昭
蘆原　直哉
阿部　俊平
大橋　一友
梶田　行雄
柏木　隆雄
川本　皓嗣
河野　昭子
小谷　一子
佐藤　仁
島崎　千江子
下　輝夫
髙橋　美千子
辰野　久夫
土井　芳美
鳥越　皓之
西村　貞一
平野　光俊
廣瀬　努
福井　就
福井　秀加
福井　要
福井　洋子
藤田　武夫
藤原　薫
諸冨　隆一
山田　洋子

[同窓会]

大手前大学同窓会
大手前短期大学同窓会
大手前栄養学院同窓会若葉会
大手前学園校友会

[企業・団体]

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
愛知株式会社
株式会社足立商事
尼崎印刷株式会社
株式会社内田洋行
SMBC日興証券株式会社
株式会社エフトリア
大手前大学生活協同組合
株式会社大手前ファシリティーズ
株式会社大林組
大林ファシリティーズ株式会社
カシオヒューマンシステムズ株式会社
株式會社紀伊國屋書店
銀泉株式会社
株式会社きんでん
グローブシップ株式会社
廣告社株式会社
株式会社鴻池組
神戸造園株式会社
社会医療法人甲友会
株式会社駒場工務店
株式会社JR西日本コミュニケーションズ
セントラル警備保障株式会社
大和証券株式会社
ツクヰプロセス株式会社
株式会社デジタル・エデュケーショナル・サポート
株式会社デジタル・ナレッジ
株式会社日建設計
日東電機産業株式会社
広瀬化学薬品株式会社
藤岡ハウス工業株式会社
有限会社ボック
みずほ証券株式会社
三谷商事株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
株式会社三井住友銀行
三井住友信託銀行株式会社
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
株式会社ヤマサ環境エンジニアリング
株式会社リーフクリエーション
和田興産株式会社

※2019年11月1日より2023年3月31日までにご芳志いただきました方を掲載させていただきました。
※ご芳名は予め振込用紙等にて掲載を辞退された方を除いております。
※在学生は振込用紙にご記入いただいた時点のものを掲載させていただきました。

募金状況の内訳は以下のとおりです。

［単位：円］

寄付者区分	件数	金額
卒業生・在学生・保護者	378	5,497,000
一般・その他	29	705,013
教職員（元教職員含む）	223	6,895,000
役員・評議員（元役員・元評議員含む）	28	8,189,053
同窓会	3	15,000,000
企業・団体	42	34,100,000
合　計	703	70,386,066

※上記のほか、卒業生 森川乃梨子様より現物寄付（コロナ対策物資）を賜りました。

2022年度 収支決算書

学校法人大手前学園の2022年度の決算は、2023年5月24日の理事会で承認されました。

つきましては、下記にその概要をご案内いたします。

資金収支計算書（2022年4月1日から2023年3月31日まで）　［単位：百万円］

収入の部		支出の部	
学生生徒等納付金収入	5,341	人件費支出	2,906
手数料収入	80	教育研究経費支出	1,774
寄付金収入	20	管理経費支出	704
補助金収入	819	借入金等利息支出	26
資産売却収入	737	借入金等返済支出	629
付随事業・収益事業収入	58	施設関係支出	699
受取利息・配当金収入	85	設備関係支出	215
雑収入	27	資産運用支出	1,812
借入金等収入	0	その他の支出	167
前受金収入	1,134	資金支出調整勘定	△ 116
その他の収入	234	翌年度繰越支払資金	3,130
資金収入調整勘定	△ 1,008	支出の部合計	11,945
前年度繰越支払資金	4,417		
収入の部合計	11,945		

活動区分資金収支計算書（2022年4月1日から2023年3月31日まで）　［単位：百万円］

教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	5,341
		手数料収入	80
		特別寄付金収入	20
		一般寄付金収入	0
		経常費等補助金収入	819
		付随事業収入	58
		雑収入	27
		教育活動資金収入計	6,346
	支出	人件費支出	2,906
		教育研究経費支出	1,774
		管理経費支出	704
		教育活動資金支出計	5,384
	差引		962
	調整勘定等		145
	教育活動資金収支差額		1,107
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備売却収入	339
		施設整備等活動資金収入計	339
	支出	施設関係支出	699
		設備関係支出	215
		減価償却引当特定資産繰入支出	500
		施設整備等活動資金支出計	1,414
	差引		△1,075
	調整勘定等		150
	施設整備等活動資金収支差額		△925
小計（教育活動資金収支差額 ＋ 施設整備等活動資金収支差額）			182

その他の活動による資金収支	収入	有価証券売却収入	398
		投資信託特別分配金等収入	0
		保証金戻入収入	0
		預け金回収収入	1
		預り金受入収入	81
		貸付金回収収入	0
		小計	480
		受取利息・配当金収入	85
		その他の活動資金収入計	565
	支出	借入金等返済支出	629
		有価証券購入支出	1,287
		第3号基本金引当特定資産繰入支出	25
		保険積立金支出	0
		預け金支払支出	0
		預り金支払支出	69
		小計	2,011
		借入金等利息支出	26
		その他の活動資金支出計	2,037
	差引		△1,472
	調整勘定等		2
	その他の活動資金収支差額		△1,470
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）			△1,288
前年度繰越支払資金			4,417
翌年度繰越支払資金			3,130

事業活動収支計算書（2022年4月1日から2023年3月31日まで）　［単位：百万円］

教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	5,341
		手数料	80
		寄付金	20
		経常費等補助金	819
		付随事業収入	58
		雑収入	27
		教育活動収入計	6,346
	事業活動支出の部	人件費	2,885
		教育研究経費	2,452
		管理経費	810
		教育活動支出計	6,148
	教育活動収支差額		198
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	85
		教育活動外収入計	85
	事業活動支出の部	借入金等利息	26
		教育活動外支出計	26
	教育活動外収支差額		59
経常収支差額			257

特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	38
		その他の特別収入	3
		特別収入計	41
	事業活動支出の部	資産処分差額	217
		特別支出計	217
特別収支差額			△ 176
基本金組入前当年度収支差額			81
基本金組入額合計			△ 1,075
当年度収支差額			△ 994
前年度繰越収支差額			1,878
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			884

（参考）

事業活動収入計	6,472
事業活動支出計	6,391

貸借対照表（2023年3月31日現在）　［単位：百万円］

資産の部		負債・純資産の部	
固定資産	38,586	固定負債	2,780
有形固定資産	26,214	長期借入金	2,145
土地・建物・建物附属設備・構築物	23,287	退職給与引当金	634
機器備品	1,184	流動負債	1,924
図書	1,609	負債の部合計	4,703
その他	134	基本金	36,175
特定資産	10,016	繰越収支差額	884
その他の固定資産	2,356	純資産の部合計	37,059
流動資産	3,176	負債及び純資産の部合計	41,762
資産の部合計	41,762		

※学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その事業活動収入のうちから組み入れた金額を基本金とする。
（学校法人会計基準＜文部省令第18号＞）

【お問い合わせ】

卒業生の方

住所に変更のある方、または今後の郵送を希望されない方は下記までご連絡ください。

▶ 校友会Webサイトはこちら
https://www.otemae-alumni.jp

▶ お電話はこちら
TEL.0798-31-3107（火・土曜日 11：00～15：00）

本誌の内容に関するお問い合わせ

TEL.0798-32-7525（大手前学園　法人本部）

※掲載の情報は2023年10月現在のものです。